

住みよい木津川市・相楽郡を
みなさまとともに！

よしかず

筆保祥一 府政報告 ふでやす 筆保祥一 府政報告 第5号 (2025年春号)



ごあいさつ

春の訪れが感じられるようになり、子どもたちの遊ぶ声も心なしか軽やかになってまいりました。

現在、府議会では3月19日まで続く2月議会が行われております。主に令和7年度予算編成について審議しております。

今号は、前号(第4号)でお知らせしておりました通り、私の代表質問の内容を中心に記載させていただいております。合計1時間20分に及ぶ質問時間であった為、要約しても非常に文字数が多くなっており、見難くなっているかも知れませんが、お伝えしたい事もあり、ご容赦いただきましたら幸いです。

府議会議員に就任して2年弱、この間に感じた府財政運営におけるの提言や、障害者雇用、危機管理対策、地元交通についての要望を行いました。財政運営については、厳しい財政状況を謳っている京都府ですが、現在行っている事業の妥当性の検証や予算進捗状況の管理など、まだまだ検討すべき点があるかと思っています。

議員活動も折り返し地点を迎えるこの春、再度初心を思い返すとともに更なるスキルアップを図ってまいり所存です。

今後も引き続き、地元木津川市・相楽郡の行政課題や、本府の行政運営の更なる効率化・適正化に向け順次提案を行っていき、諸課題解決に向け邁進してまいりますので、今後とも何卒、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

京都府議会議員 筆保 祥一 筆

所属党派 国民民主党・日本維新の会
京都府議会議員団

府議会の議員定数は60名、
当党派は12名となり、
第2党派となっています。



所属委員会

危機管理・健康福祉常任委員会

危機管理部・健康福祉部の所管及びそれに関連する事項について報告を受け、議案や請願等の審査や所管事項の質問を行います。

魅力ある地域づくりに関する特別委員会

担い手不足や自然災害の発生により浮き彫りとなった地域社会の諸課題を解決し魅力ある地域づくりを目指す施策について調査・研究します。



- 1972年 岡山県津山市生まれ。岡山県立津山東高等学校、日本大学理工学部交通土木工学科卒業。
- 1995年 大手ゼネコンに入社。阪神・淡路大震災復興事業に従事する。
- 1999年 建設省・国土交通省にて河川砂防技術者として、主に琵琶湖・淀川水系の河川整備計画、土石流対策技術指針作成ならびにダム計画に従事する。神戸市役所に行政職として入庁。
- 2004年 保健福祉・環境・交通行政の財務関係に従事。衆議院議員公設第一秘書として、京都府第6選挙区にて従事。
- 2015年 京都府議会議員選挙に木津川市・相楽郡選挙区より立候補し、初当選。
- 2023年 任期1年目は政策環境建設常任委員会、文化力と価値創造に関する特別委員会、予算特別委員会に所属した。

筆 TOPICS

じゅうぶざん
鷲峰山トンネルが
開通しました!!



2月24日、寒波の影響で吹雪に見舞われる中、開通式典と通り初めに出席しました。式典は和東小学校体育館にて行われ、開通を待ちわびた地元の皆さんの喜びで温かな雰囲気になりました。また、雪の中での通り初めは少し残念にも思いましたが、このような天候の中でも安全に走行できるトンネルの完成を体感することができ、議員秘書時代に峠越えを何度も経験した私にとっても感慨深いものとなりました。



民間企業、国・地方行政の主要部署を歴任。国土計画、防災・減災対策をはじめ、福祉行政全般・医療・環境・交通行政、財務関係に精通。

